

コロナ対策検温サービス

検温・除菌・備品レンタルサービス

2021年12月
株式会社エフ・クレスト

リアルイベントに必要な「検温」「消毒」

社会状況により、リアルイベントで求められる感染症対策は変化しますが、「検温・消毒」の対策はこれからも万全な準備・対応を求められます。

イベントにおいて、検温・消毒業務のことで悩む必要はありません。

検温・消毒業務 をエフ・クレストが全面サポートいたします！



“1次検温” “2次検温” “施設内消毒”を効果的に組み合わせたプランがご選びいただけます。

1次検温

- ◎来場者が**歩行したままで計測**が可能です
→ サーマルカメラで離れたところから計測し、
来場の流れを止めずに検温できます。



2次検温

- ◎体温が高い方のみ別の場所へ移動し、
再検温を行います
→ 1次検温スペースでの滞留が起こりません
→ 休息を設けながら安全に計測を行います



会場内消毒

- ◎人が触れる機会が多い場所を中心に、
施設内を定期的に消毒します
→ 扉、トイレ、座席、手すりなど



サービスのポイントはこちら

全国7大都市を中心に

47都道府県

で対応可能

最短

3日後

に対応可能

東京エリアは

15万円

からのパック
を用意

スタッフ数は

最大300名

を派遣可能

来場者が

最大5万人

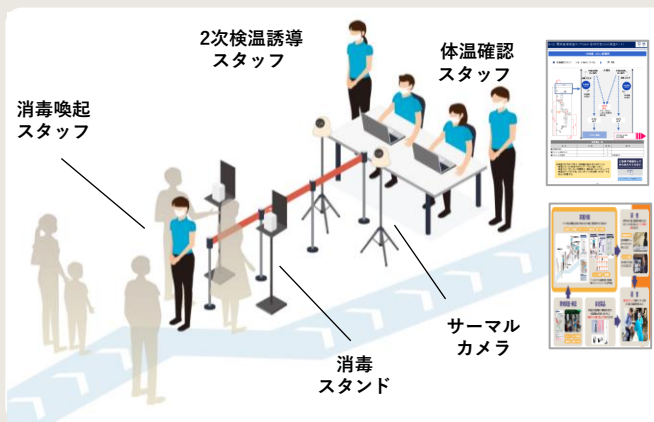
規模の
イベントに対応

会場と集客人数に合わせたプランを作成し、スタッフ手配・教育、当日運営までトータルにサポートいたします。

実施計画

イベント内容、会場、主催者などの条件に合わせた実施・運用計画をゼロから立案します。

実施計画 会場調整 リクルーティング 研修計画 看板・POP制作



サーマルカメラ、P C、非接触型体温計、手指消毒液、消毒スタンド、パーテーション、テーブル、椅子等の備品

研修

精度の高い運営が求められる検温・除菌業務の研修もお任せください。
コロナ禍に対応したオンライン研修の実施も可能です。

研修動画の制作

自社の映像制作チームがすべてオリジナルで制作いたします。



オンライン研修

ZOOM等のビデオ会議システムにも対応できます。



運営

現場管理として、スタッフ・備品の管理を日々徹底して行います。



東京2020オリンピックの
野球ソフトボール会場
にて除菌・検温業務を
受託しました。

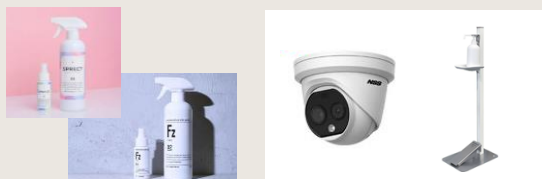
現地調査・検証



ロケハン スタッフ配置計画
動線計画 除菌エリア計画

自社製品

弊社製品（次亜塩素酸水）の業務使用も可能です。
次亜塩素酸水は安全性、人体にやさしく、
大規模イベント会場にて安心してご利用いただけます。



東京エリア限定、1日4時間実施の特別なパッケージとなります。参加者が500名程度の場合に最適。

👍 おトクな！

15万円 パック

東京エリア限定

期間限定
3/31(木)まで

検温 スタッフ

研修を受けた者が
参ります



× 2

サーマル カメラ

測定温度精度
±0.5° C



× 1

ノート PC

サーマルカメラ
使用設定済



× 1

非接触 体温計

サーモカメラと
併用します



× 1

消毒 スタンド

手を触れずに
消毒ができます



× 1

スタンド バナー

検温・消毒の
願いを掲示します



× 1

三脚

サーマルカメラの台
となります



× 1

フット スタンプ

フィジカルディスタンス
を保ちます



× 5

ベルト パーテーション

待機列を仕切ります



× 3

アルコール 消毒液

手指の消毒で使用



× 1

《15万円パックの諸条件》

※1日の単価となります。

※検温時間は、4時間程度（日中）です。

※出張可能距離は、東京都心から約50km圏内の距離です。

※1日の対応可能数には限りがあります。

※入口は1ヶ所の想定です。

※事前に現地のロケハン、別途費用がかかります。

検温の概要

1次検温について

● 入場の流れを滞らせず来場者の体温を測定

- ・サーマルカメラの導入で、人の流れを止めることなくスムーズな来場へ繋がります。手指消毒のタイミングで、同時に体温を測定することで、時間短縮となります（検温のために立ち止まらせることはありません）

● 高熱の方はピンポイントでピックアップ

- ・37.5℃以上の熱が検出された場合も、過度に周囲に知らせることなく、スタッフが対象者をピンポイントでお声がけします。

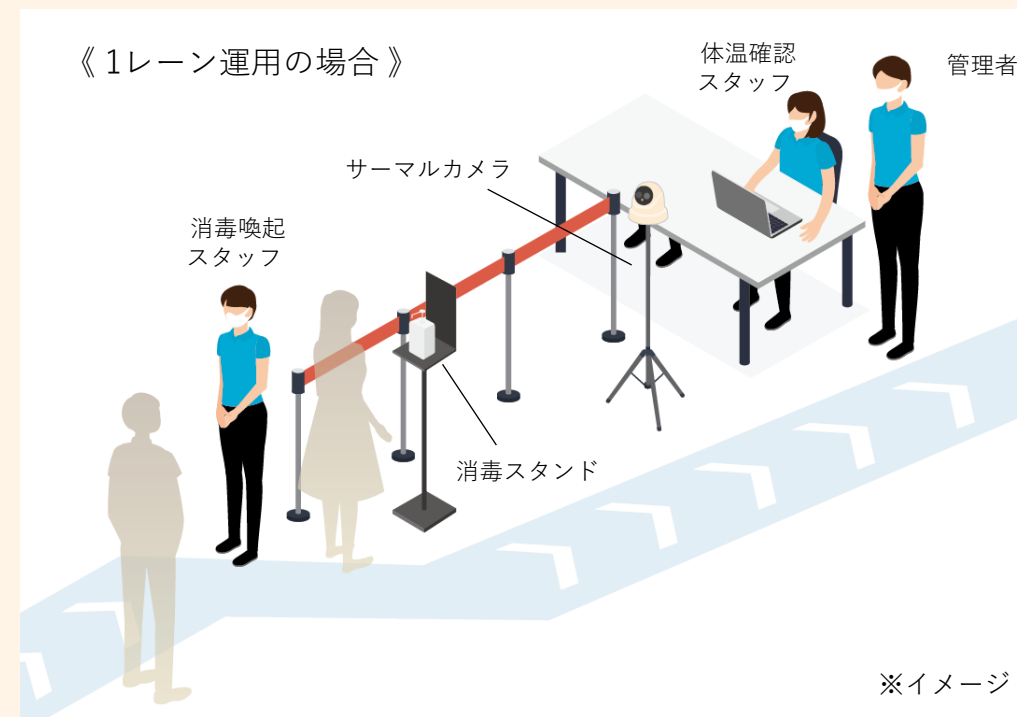
検温の流れ

- ① 手指のアルコール消毒
- ② サーモカメラで検温
- ③ 37.4℃以下の方は、そのまま入場
- ④ 37.5℃以上の方は、再検温

スタッフ数 ※1レーン運用の場合

- 管理者 1名
- 消毒喚起スタッフ 1名
- 体温確認スタッフ 1名

実施イメージ



主な使用備品 ※1レーン運用の場合



検温の概要

2次検温について

● 1次検温と2次検温の場所を分ける

- ・ 来場者が多い場合、発熱者がある程度出ると想定します。
再検温を1次検温の場所で行うと、来場者の滞留が発生するため、
2次検温を別の場所に設けることで、スムーズな入場が可能となります。

2次検温の流れ

- ① 1次検温で37.5° C以上の体温が計測された場合、誘導スタッフが
2次検温テントへ誘導
- ② 2次検温テントの待機スペースで待機
※夏場は冷風機などを用いて待機
- ③ 2次検温の実施
⇒ 37.4° C以下・・・入場
⇒ 37.5° C以上・・・入所をお断り

スタッフ数 ※1レーン運用の場合

- 2次検温誘導スタッフ 1名
- 2次検温スタッフ 1名

実施イメージ



診療スペースに換気扇



診療・待合スペースに換気窓

※写真は2K×3Kになります
実際は、1.5K×2Kのサイズです

主な使用備品 ※2次検温1テント運用の場合



2次検温テント
(横幕・ウェイト付)



換気扇



サーキュレーター



テーブル



イス

消毒の概要

消毒について

● 開催中に会場内の消毒を行う

- ・ イベントの開催中の時間においても、手が触れることが多い場所は、こまめな消毒を行います。

● 消毒の場所に応じて消毒液を選択

- ・ ドアノブ、机、手指など ⇒ アルコール消毒液
- ・ 皮、プラスチックなど色の変色が起こる可能性があるもの ⇒ 次亜塩素酸水

消毒を行う場所

- | | |
|-------------------|---------------|
| ① ドアノブ | ⑤ 座席 |
| ② 階段の手すり | ⑥ エレベーターのスイッチ |
| ③ 電気のスイッチ | ⑦ パンフレット置き場 |
| ④ トイレ（水道の蛇口、便器の蓋） | ⑧ 喫煙所内 |

スタッフ数 ※検温1レーン、消毒スタッフ1チーム運用の場合

- 管理者 1名
- 消毒スタッフ 8名

実施イメージ



主な使用備品 ※検温1レーン、消毒スタッフ1チーム運用の場合



×10

アルコール
消毒液

×20

次亜塩素酸水



×5

バケツ



ゴミ袋

ビニール
手袋

雑巾

オプション01

陽性者の追跡確認



- イベント参加者や来店客の中から、新型コロナウイルスの陽性者が出た際に、当日の参加者に対して、Cメールを用いて注意喚起の案内をいたします。

通知までの流れ

①氏名・携帯番号の取得

入場（入店）時に、参加者から氏名、携帯番号を取得
※紙またはweb

③陽性者判明

陽性者から主催者（店舗）に陽性になったことの通知がなされる

②参加者（お客様）情報の管理

取得した氏名・携帯番号の情報をデータベースにて管理
※入力が必要な場合、入力を行う

④参加者に通知

陽性者と同一の日に参加されていた方に対して、Cメールにて注意喚起を行う
※PCR検査などを推奨する。

費用

別途御見積 ※参加人数などに合わせて算出いたします

オプション02

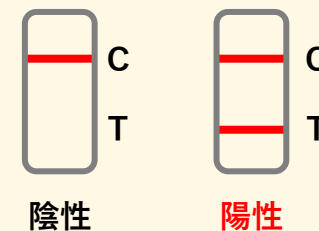
抗原検査



- 参加者（来店者）または運営スタッフの中で、発熱者が発生した場合、2次検温などで高熱の測定がされた場合、その場で新型コロナウイルスに感染をしているかの確認を行います。
- 抗原検査とは
現在、感染しているかを判定するもので、15分程度で結果が判明します。精度はPCR検査より劣りますが、医療従事者でなくても検査することができます。

検査の流れ

- ①鼻の粘液か唾液を採取
- ②採取した粘液を容器に入れます
- ③容器に希釈液を入れます
- ④試験カセットに検体を注入します
- ⑤15～20分で判定結果が出ます



費用

別途御見積 ※参加人数などに合わせて算出いたします

品名

ドーム型 AIサーマルカメラ DS-2TD1217B-6/PA

特徴

- ・ 1秒以内に最大20名を同時に測定可能
- ・ ± 0.5 度の精度で発熱を検知
- ・ 画像でアラートが表示される
- ・ 測定距離は3m

仕様

- ・ 本体サイズ : W 138mm × D217mm × H123mm
- ・ 重量 : 940g
- ・ 解像度 : 光学2688 × 1520 サーマグラフィー160 × 120
- ・ 検出精度 : $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ (30~45 $^{\circ}\text{C}$)
- ・ 消費電力 : 6W
- ・ 動作可能周囲温度 : 10~35度 湿度95%以下
- ・ イメージセンサー
サーマル : 酸化バナジウム非冷却焦点面アレイ
光学 : 1/2.7" プログレッシブスキャン CMOS

《セット内容》



複数人をまとめて計測



測定画面イメージ



レンタル料金（税抜）

1日 21,000円/日

2~10日 1日につき10,000円

11日以降 1日につき5,000円

※1セットの料金です
※配送・返送費用は別途になります

● 一次検温関連

No	品名	数量	備考
1	サーマルカメラ	1	DS-2TD1217B-6/PA
2	三脚	1	
3	ノートPC	1	
4	ベルトパーテーション	10	
5	アルコール消毒スタンド	1	
6	フットスタンプ	10	300×300 (mm)
7	消毒・検温サイン (スタンドバナー)	2	
8	非接触型体温計	1	
9	テーブル	1	W1800×D600 (mm)
10	パイプ椅子	1	

● 二次検温関連

No	品名	数量	備考
1	テント (1.5K×2K)	1	
2	テント用ウェイト (20kg)	12	
3	テント用横幕 (四方)	4	
4	換気扇 (テント用)	1	
5	サーキュレーター	1	
6	飛沫飛散防止シート (透明)	1	

● 消毒業務関連

No	品名	数量	備考
1	アルコール消毒液	10	
2	次亜塩素酸水	20	
3	ビニール手袋	20	
4	雑巾	20	
5	バケツ	10	

サーマルカメラ



ノートPC



フットスタンプ



ベルトパーテーション



アルコール消毒スタンド



消毒・検温サイン



2次検温テント



サーキュレーター



非接触型体温計



■ 実施名称 : 東京2020オリンピック・パラリンピック野球・ソフトボール競技
横浜スタジアム会場入場者検温業務

■ 概要 : 東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴い、【ソフトボール女子】、
【野球男子】の開催会場である横浜スタジアムにて、新型コロナウイルス感染拡大防止の
観点から発熱者入場リスクを未然に防ぐため、会場の各出入口での検温に関わる
業務を実施

■ 実施会場 : 横浜スタジアム（横浜市中区）

■ 実施日程 : 2021年7月15日（木）～8/8（日）

■ 実施時間 : 6:45～21:45
※2交代制
※実施時間は日程によって異なる場合あり

■ 稼働人数 : ◎ 全体管理者 2名/日
◎ アシスタントディレクター 2名/日
◎ スタッフ 30名/日

■ 検温ポイント : ◎ 横浜スタジアム
◎ 横浜市役所旧市庁舎

■ 検温の流れ : ① ペダル式消毒液噴射器で、手指をアルコール消毒
② 非接触体温計にて、手首の温度を測定
③ 37.4° C以下の方は、通過、37.5° C以上の方は再検温
※再検温でも37.5° C以上ある場合は、入場をお断り



お気軽にお問合せください。

電話

03-6435-6450

平日10：00～18：00

担当：服部、野口

メール

kenon@fcrest.co.jp

会社名・氏名・メールアドレス・電話番号を
ご記入の上、お問い合わせください

<http://www.fcrest.co.jp>

当社のホームページでもお問い合わせができます。

株式会社エフクレスト 東京本社
〒106-0044 東京都港区東麻布1-4-2 THE WORKERS & CO 2F